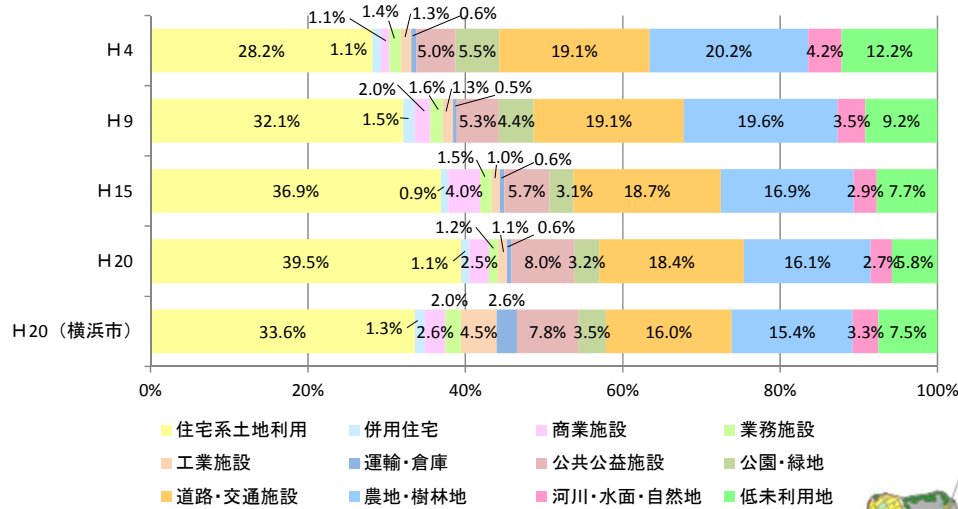


# 青葉区のまちづくりの現状と達成状況

# ■ 土地利用現況

- ・住宅地の増加傾向
- ・農地・樹林地の減少傾向



土地利用現況図(平成20年)  
出典:平成20年都市計画基礎調査

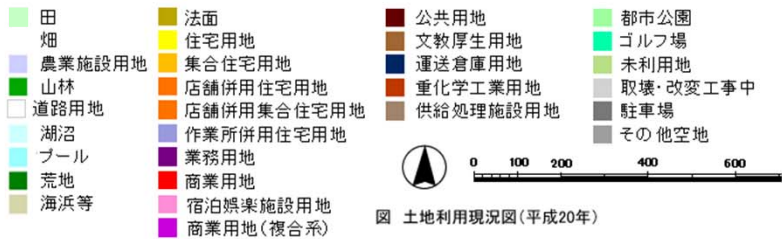
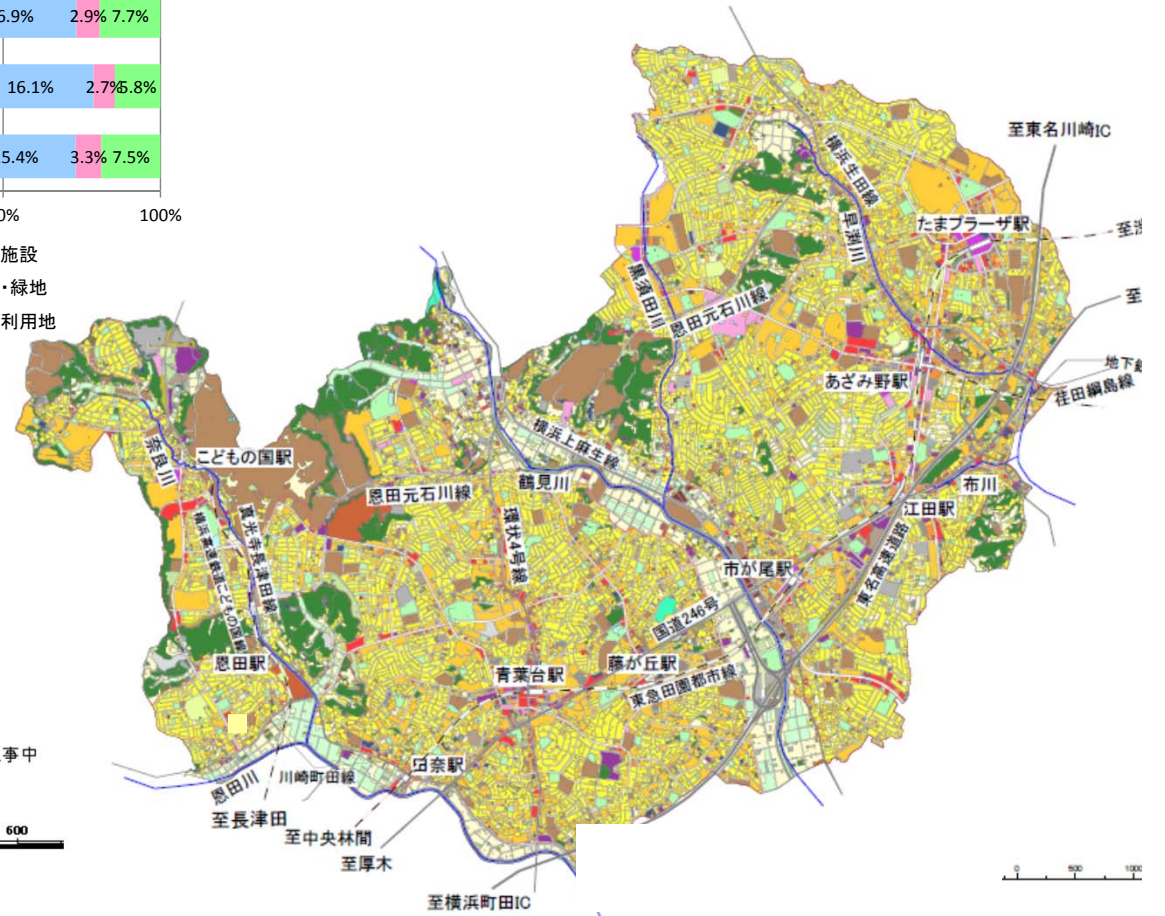


図 土地利用現況図(平成20年)

# ■ 道路整備状況と混雑度

- ・道路網整備は、部分的な進捗状況
- ・混雑度は、一部で「慢性的な混雑状況を呈する」

混雑度	交通状況の推定
1.0未満	昼間12時間を通して、道路が混雑することなく、円滑に走行できる。
1.0～1.25	昼間12時間のうち道路が混雑する可能性のある時間帯が1～2時間(ピーク時間)ある。何時間も混雑が連続するという可能性は非常に小さい。
1.25～1.75	ピーク時間はもとより、ピーク時間を中心として混雑する時間帯が加速的に増加する可能性の高い状態。ピーク時のみの混雑から日中の連続的混雑への過渡状態と推定される。
1.75以上	慢性的な混雑状態を呈する。

都市計画道路整備状況(H23)

- 整備済
- 事業中
- 計画(都市計画道路の未整備路線で、線形だけが決まっている区間)
- 計画(都市計画道路の未整備路線で、道路があり現在使われている区間)



都市計画道路の整備状況(平成20年)

出典:平成20年都市計画基礎調査  
平成20年都市計画道路の見直し(素案)  
国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所ホームページ



- 1.0未満
- 1.0以上～1.25未満
- 1.25以上～1.75未満
- 1.75以上
- 調査地点

青葉区の混雑度(平成22年)

出典:平成22年道路交通センサス



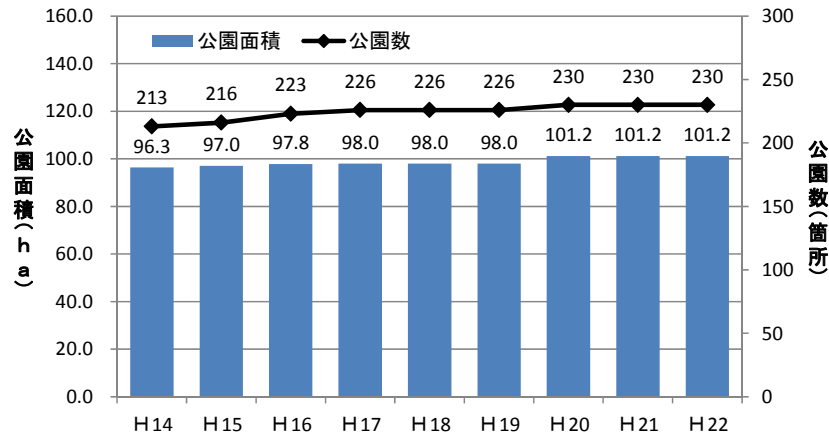
# ■ バス路線網（駅別）

- ・谷あいの通り沿いが多い
- ・南北方向に、区の奥の方まで広がった路線



# ■ 都市公園の数と誘致圏

## ・公園の数は増加傾向

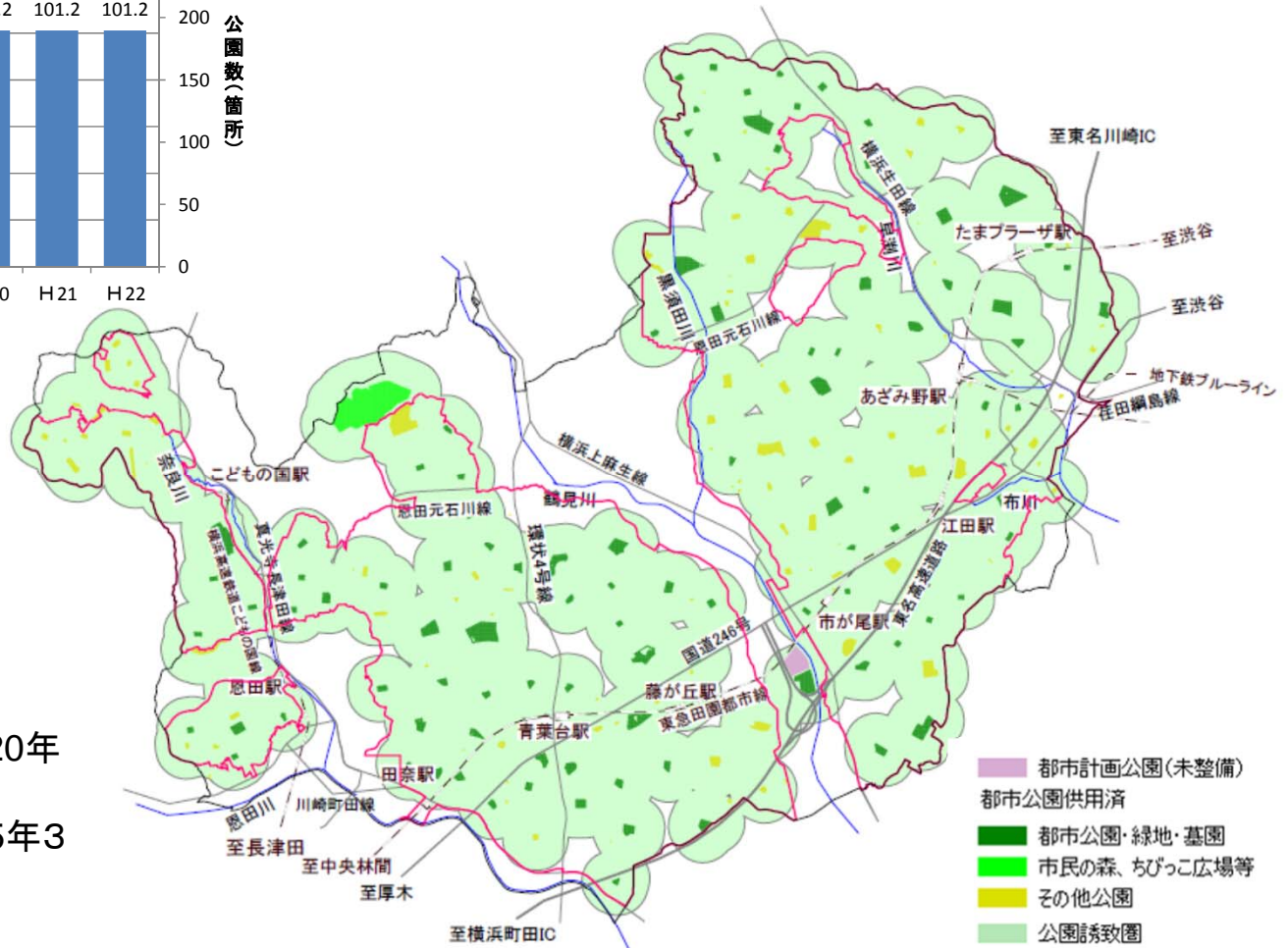


### 都市公園数、面積の推移

出典: 横浜市統計書

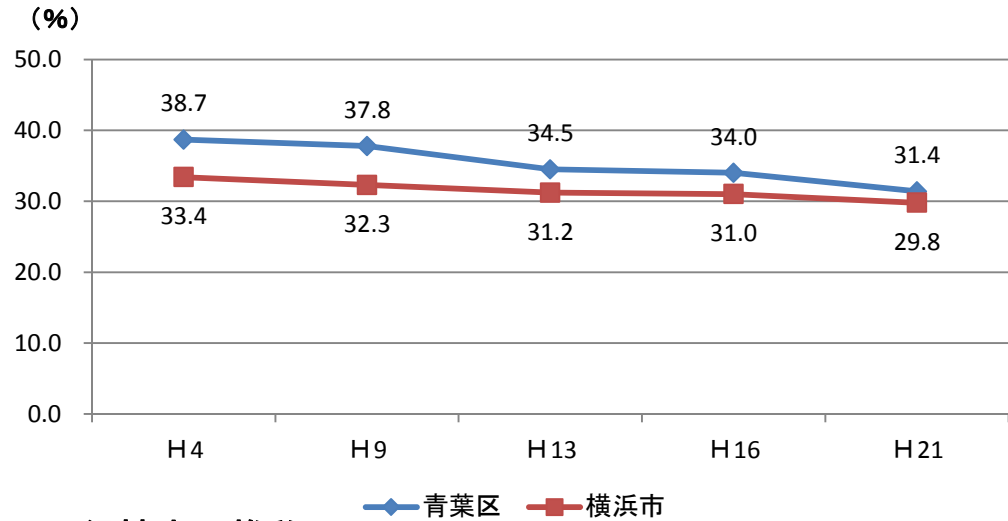
### 都市公園分布と1,000㎡以上の都市公園誘致圏(平成25年)

出典: 平成20年都市計画基礎調査  
 完成した公園(一部完成を含む)20年度(環境創造局)  
 横浜市の都市公園一覧表平成25年3月31日現在(環境創造局)

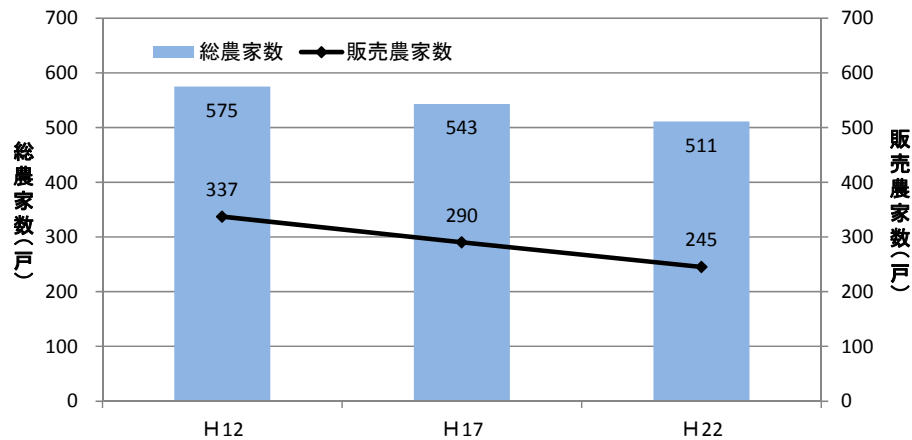


# ■ 緑被率と農業

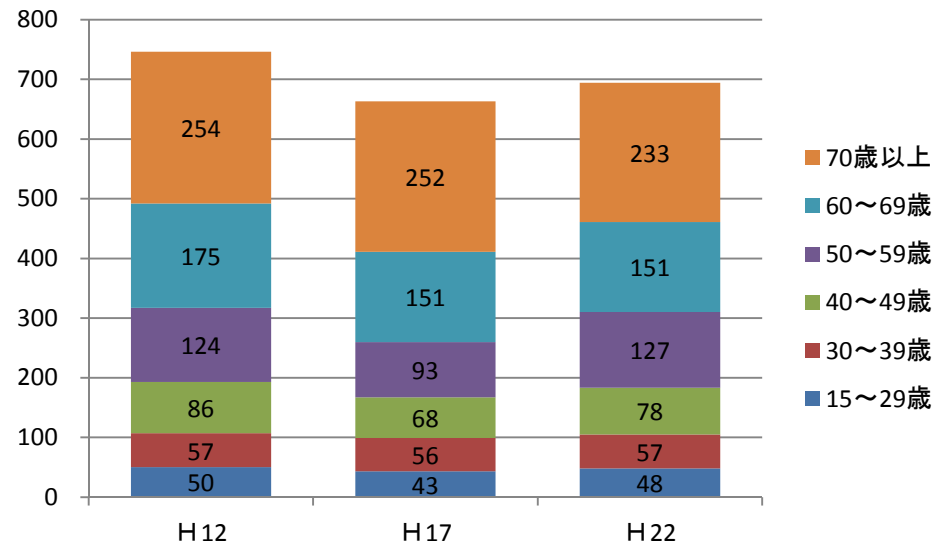
- ・緑被率は減少傾向
- ・総農家数、販売農家数ともに減少傾向
- ・農業就業者人口は、ここ数年は増加傾向



緑被率の推移  
出典：横浜市統計書



総農家数、販売農家数の推移



年齢別農業就業者人口の推移  
出典：農業センサス



# 文化財・認定歴史的建造物

- ・川沿いの丘陵地の古墳群
- ・大山街道沿いの史跡



文化財名称	所在地	内容
1 木造釈迦如来坐像	荏田町	国指定 彫刻
2 関戸家住宅	美しが丘西2丁目	国登録 一般建造物
3 市ヶ尾横穴古墳群	市ヶ尾町	県指定 史跡
4 稲荷前古墳群	大場町	県指定 史跡
5 木造千手観音立像	荏田町	県指定 彫刻
6 木造薬師如来坐像	美しが丘西2丁目	県指定 彫刻
7 牛込の獅子舞	新石川1丁目	県指定 無形民俗
8 牛込の獅子舞	あざみ野1丁目	県指定 無形民俗
9 鉄の獅子舞	鉄町	県指定 無形民俗
10 荏子田横穴	荏子田1丁目	市指定 史跡
11 住吉神社の社叢林	奈良町	市指定 天然記念物
12 石造庚申幢	鉄町	市指定 石造建造物
13 荏田宿まわき看板	荏田町	市指定 有形民俗
14 荏田真福寺の奉納鞍馬および奉納額等一括	荏田町	市指定 有形民俗
15 板碑 寛元銘	鶴志田町	市指定 考古資料
16 朝光寺原古墳群出土遺物一括	市ヶ尾町	市指定 考古資料
17 荏田宿常夜燈	荏田町	市登録 地域史跡
18 旗本石丸家歴代の墓所	奈良2丁目	市登録 地域史跡
19 五輪塔形式の庚申塔	田奈町	市登録 地域有形民俗

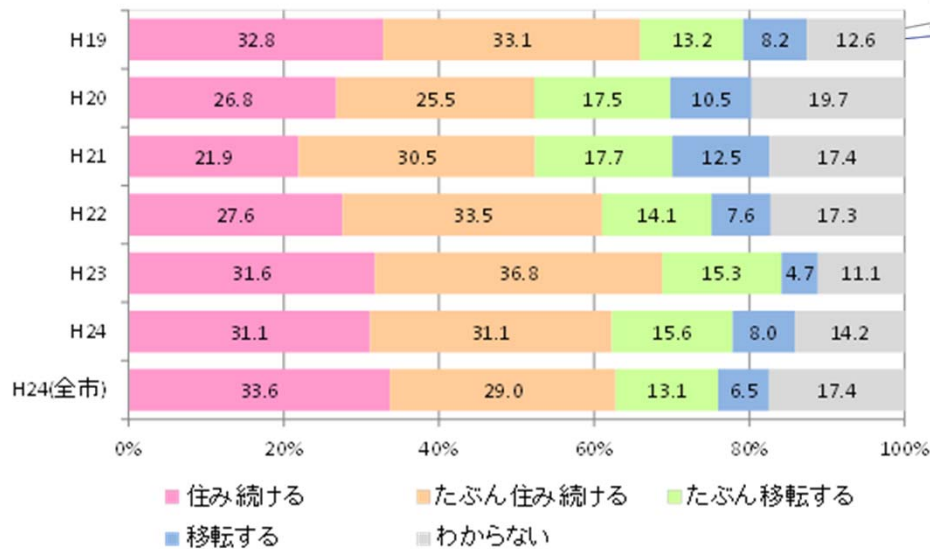
横浜市の文化財・認定歴史的建造物の分布  
(平成25年)

出典: 指定・登録文化財目録、認定歴史的建造物一覧

# ■ 住環境と青葉区への定住意向

・住環境保全のための「地区計画区域」「建築協定区域」は増加傾向

・半分以上の区民に、青葉区への定住意向がある



青葉区への定住意向推移

出典:横浜市民意識調査

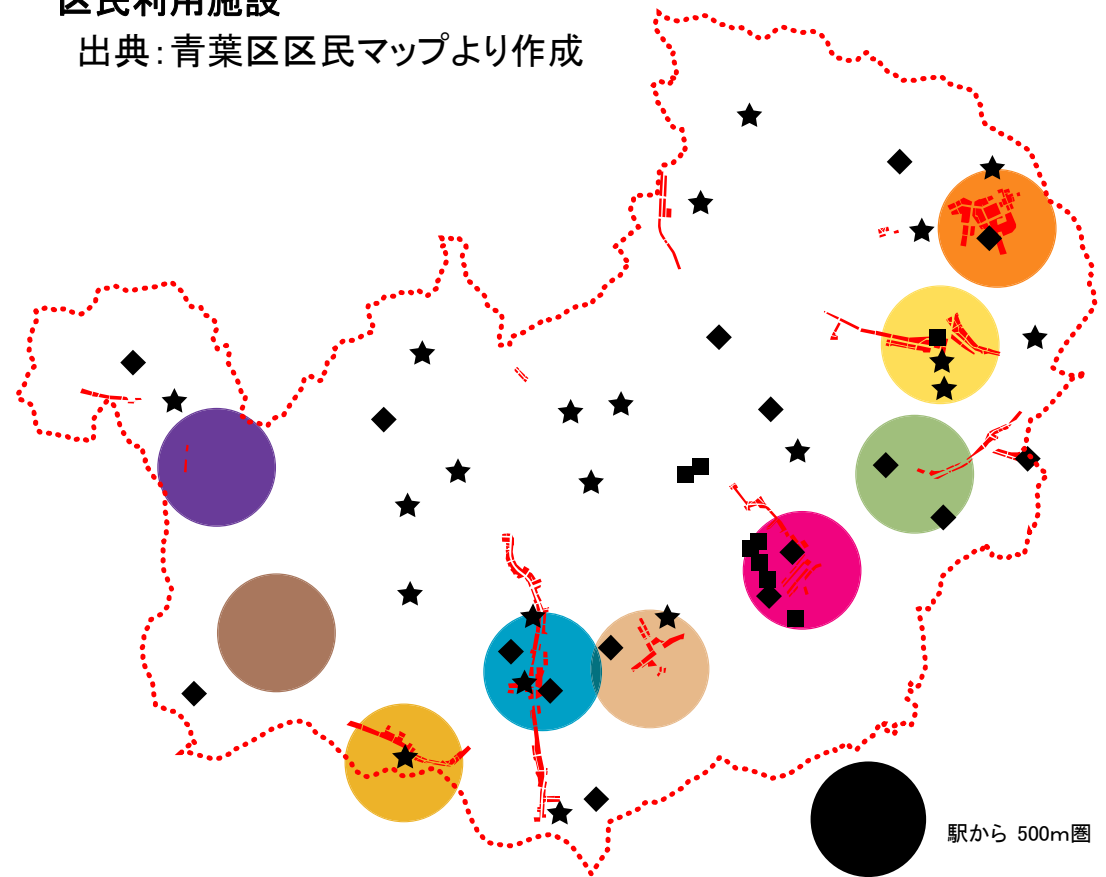


# ■ 区民利用施設

- ・文化施設や福祉や子育てに関する施設は各駅にまんべんなく分布
- ・あざみ野駅は文化施設が市が尾駅は行政サービス施設やスポーツ施設が集まっている
- ・こどもの国線の駅周辺にはない
- ・商店街はたまプラーザ駅周辺や、駅から南北方向の道路に沿って分布。飛び地の商店街もある

## 区民利用施設

出典：青葉区区民マップより作成



- ◆ 福祉子育て  
＝地域ケアプラザ、子育て支援拠点、生活支援センター等
- 行政サービス  
＝行政サービスコーナー、官公庁等
- ★ 文化活動  
＝地区センター、区民文化センター、コミュニティハウス等
- 商店街

# ■ 商業集積(駅ごと)

- ・ 従業者数・事業者数ともに増加
- ・ 卸売業・小売業に最も従事
- ・ たまプラーザ駅周辺の販売額が最大

駅から500m圏内の年間商品販売額(売場面積)  
(駅年間乗降客数)

出典: 乗降客数: H24年度横浜市統計書  
商業集積: H19商業統計

こどもの国

113 億円 (1.1ha)

(5.5万人)  
0.6万人※錯誤

恩田

3 億円 (0.005ha)

(0.05 万人)

市が尾

284 億円 (1.0ha)

(2.2 万人)

藤が丘

347 億円 (1.8ha)

(1.3 万人)

青葉台

407 億円 (2.9ha)

(5.5 万人)

田奈

42 億円 (0.7ha)

(0.6 万人)

長津田

たまプラーザ

508 億円 (3.8ha)

(3.8 万人)

あざみ野

442 億円 (2.0ha)

(6.6/3.9 万人)

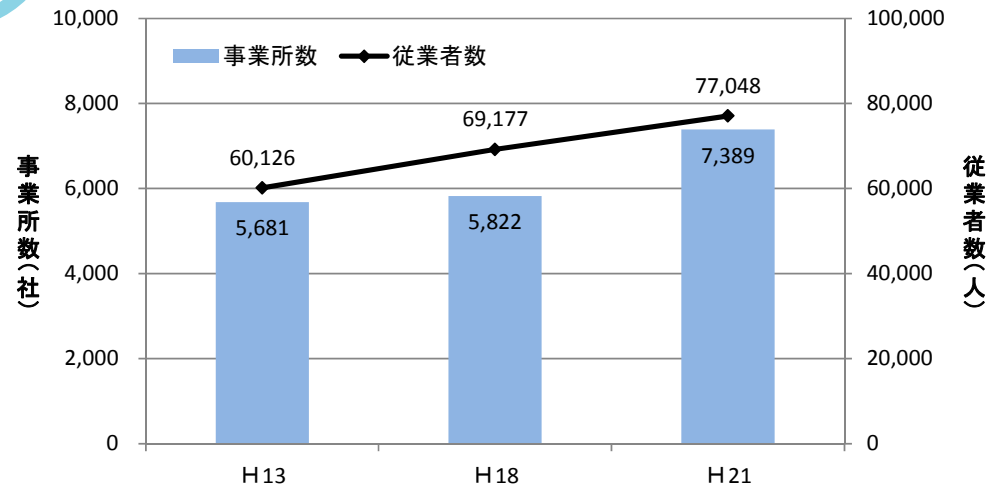
江田

71 億円 (0.2ha)

(1.8 万人)

事業所・従業者(平成25年)

出典: 経済センサス基礎調査、事業所・企業統計



# ■ 地域防災拠点、緊急輸送路

- ・区内41か所の小・中学校を地域防災拠点に指定
- ・主要幹線道路を緊急輸送路に指定
- ・帰宅困難者のための維持滞在施設を指定

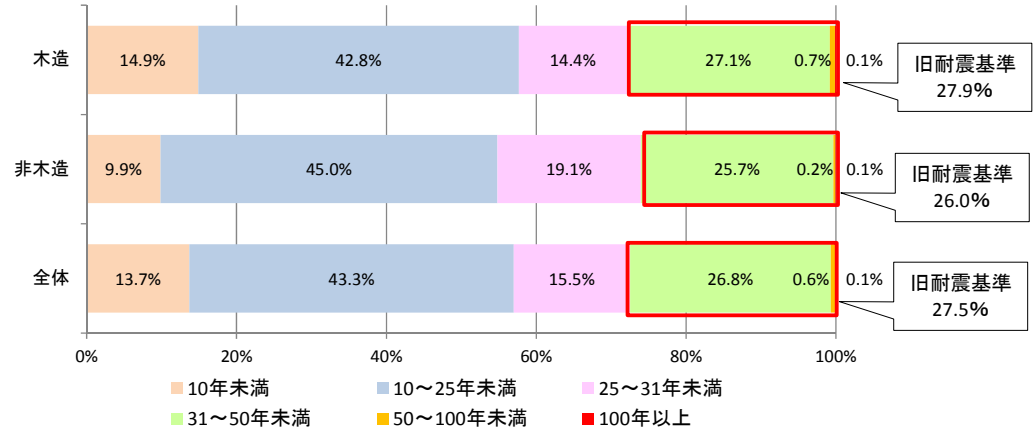
- 地域防災拠点
- ▬ 緊急輸送路（第一次路線）
- ▬ 緊急輸送路（第二次路線）
- 帰宅困難者一時滞在施設





# ■ 建物の耐震性と狭あい道路の分布

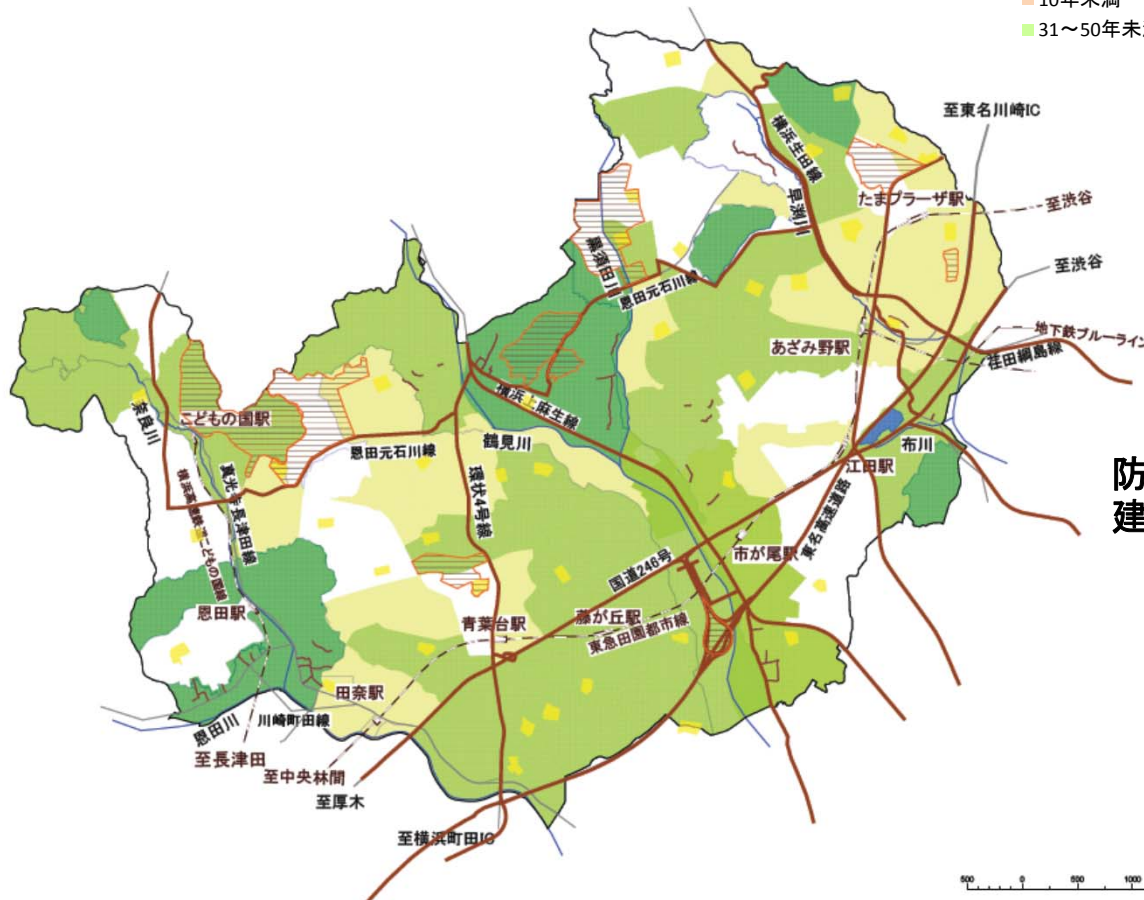
- ・旧耐震基準(昭和56年以前の基準)で建てられた建物は、全市と比べて少ない
- ・狭あい道路は少ない



## 建物構造別築年数

(平成25年9月時点での経過年数を算出)

出典:平成20年都市計画基礎調査

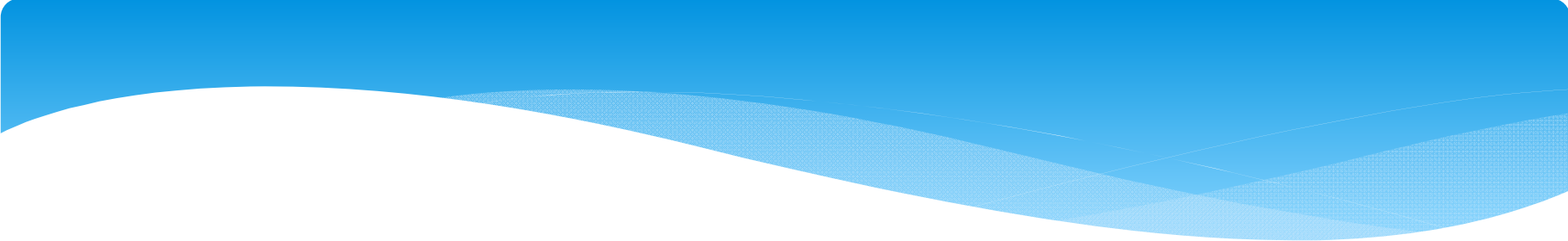


## 防災施設と狭あい道路(整備促進路線)、建物老朽化率の状況

出典:横浜市資料



0 500 1000 1500m

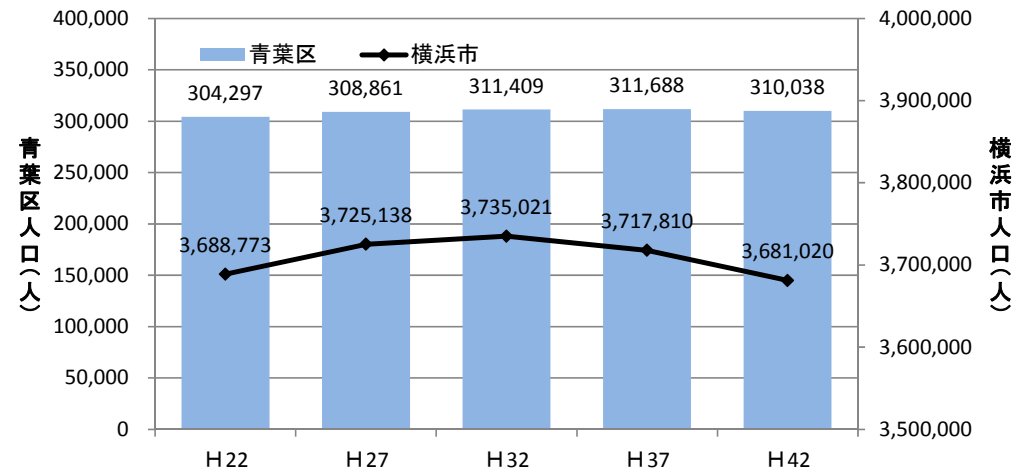


これからの青葉区

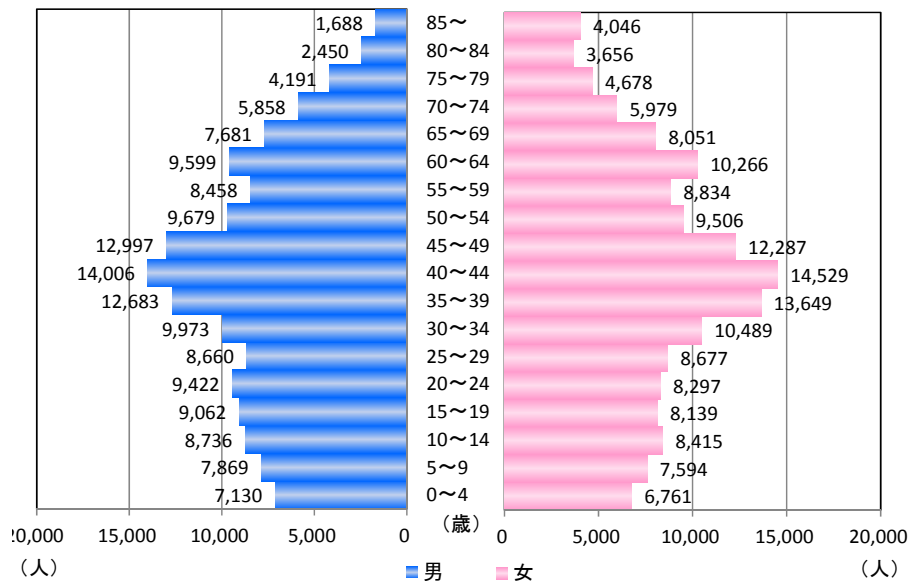
# ■人口推計

- ・人口は、10年後にピークに達した後、さらに10年後に現在と同等の規模になる
- ・高齢化は進行する

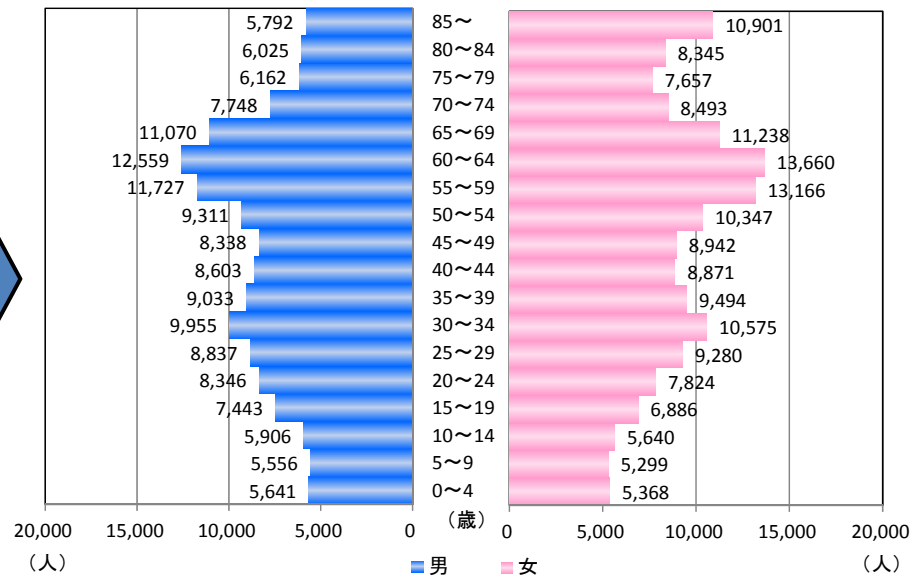
将来人口の推移 出典:横浜市将来人口推計



平成22年 将来人口ピラミッド



平成42年 将来人口ピラミッド



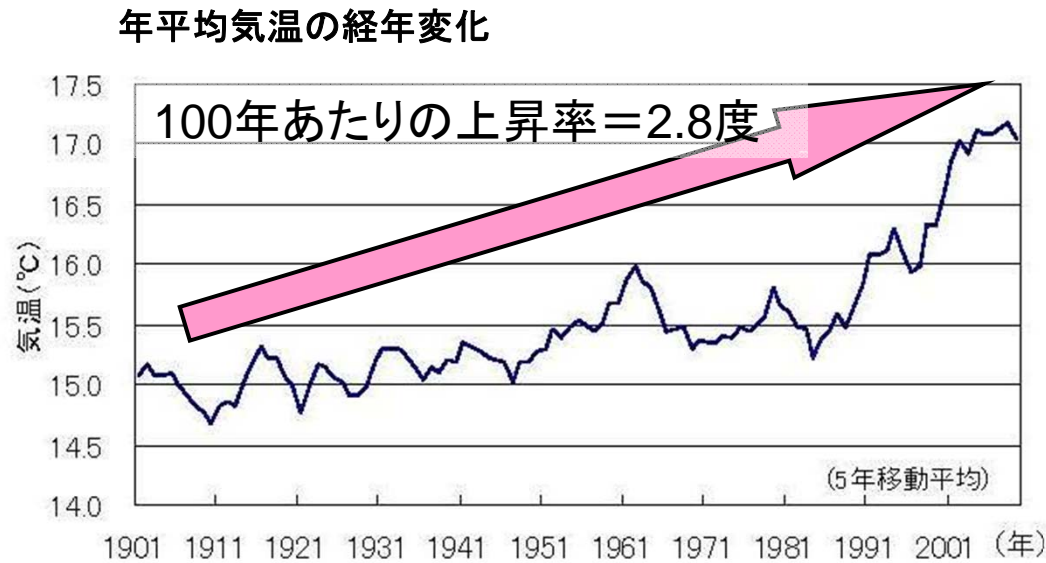
出典:横浜市将来人口推計



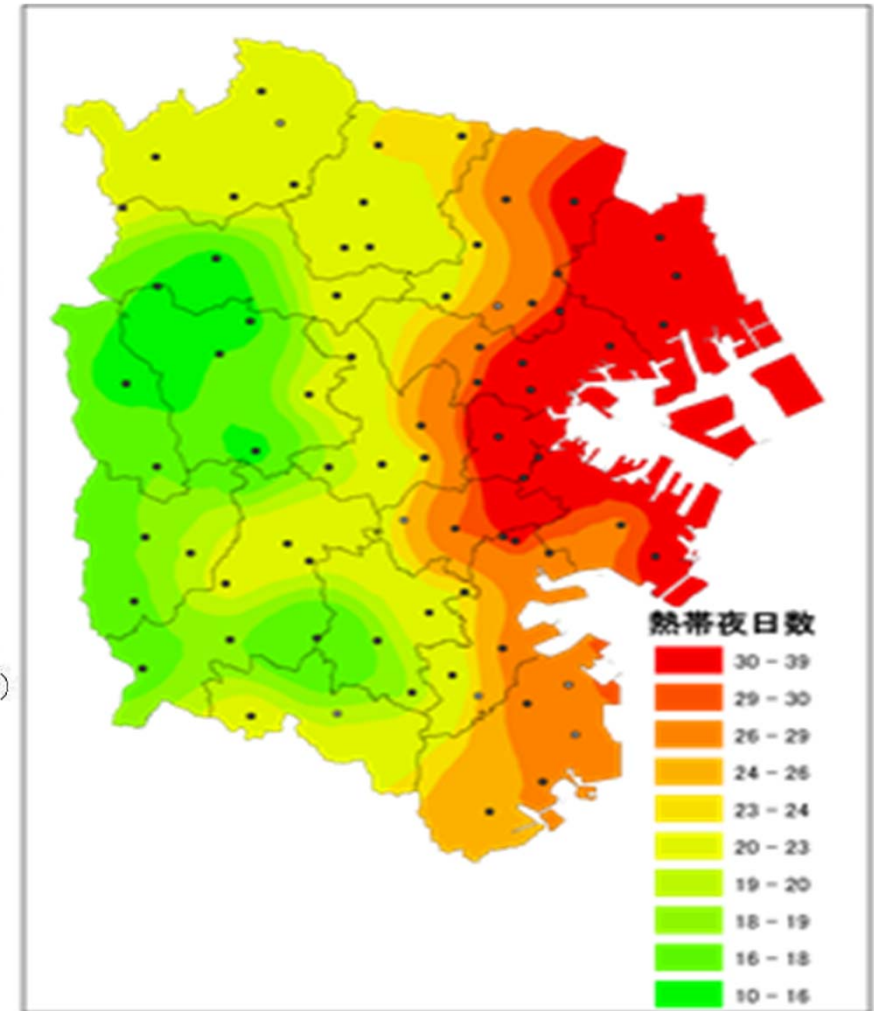
# 地球温暖化とヒートアイランド現象

- ・市内の平均気温は上昇傾向
- ・熱帯夜の日数は臨海部に比べ少ない

熱帯夜の日数の分布



出典：横浜市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)  
(平成22年度)



出典：平成23年度夏の気温観測結果(環境創造局資料)

# ■ 生物多様性への対応

- ・市内で失われている生き物
- ・自然界に区界なし。青葉区でも対応が必要

横浜で失われた生物

(出典：横浜市生物多様性保全再生指針（2009（平成21）年3月）)

横浜で失われてしまった 生き物たち	横浜で失われつつある 生き物たち
スナヤツメ、ギバチ ミヤコタナゴ(野生) など	キンブナ、ギンブナ ドジョウ、カマツカ、 シマドジョウ など
横浜で失われてしまった昆虫たち	横浜で失われつつある昆虫たち
ヒメシロチョウなどのチョウ類	オオムラサキ、ミヤマクワガタなど